

フォントのバックアップと復元方法【Suitcase Fusion 版】

2022年5月13日、Suitcase Fusion の後継製品の Connect Fonts がリリースされました。

Suitcase Fusion をアップデートすると、自動的に Connect Fonts に切り替わります。

Suitcase Fusion の機能は Connect Fonts に引き継がれています。

この手順書は、まだ Suitcase Fusion を Connect Fonts にアップデートしていないユーザー様向けです。

既に Connect Fonts にアップデートしたユーザー様は、別紙「Connect Fonts 版」をご参照ください。

現在使用中の製品がどちらかは、アプリケーションの情報ウィンドウに表示されるバージョン、もしくはアプリケーション起動時に画面左上に表示される製品名で判別できます。

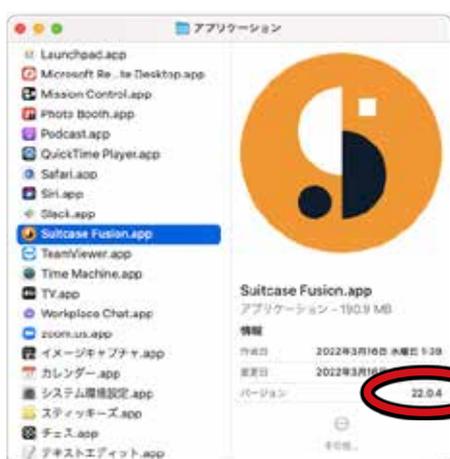
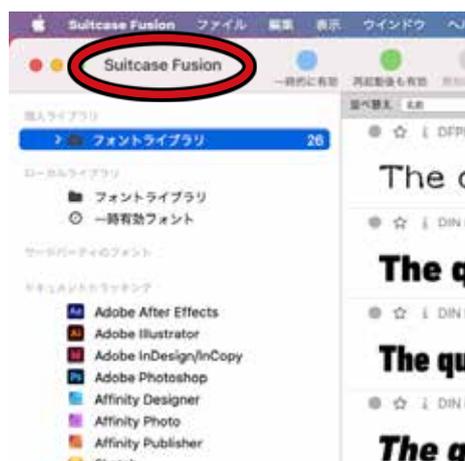
下図をご参照ください。

なお、Suitcase Fusion と Connect Fonts で対応する OS や Adobe CC のバージョンが異なります。

以下のサポートガイドをご確認ください。

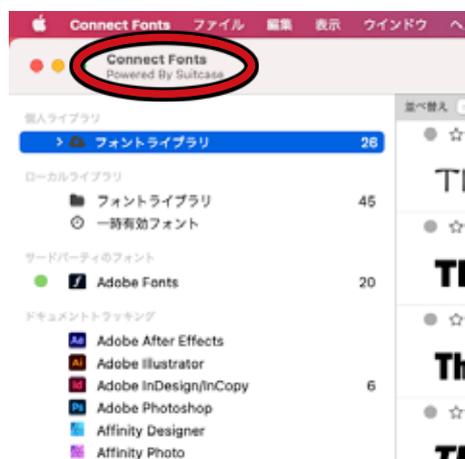
<https://www.swtoo.com/support/extensis/connect-fonts/support-guide/>

< Suitcase Fusion の場合 >



バージョン 22.0.x までが Suitcase Fusion です。

< Connect Fonts の場合 >

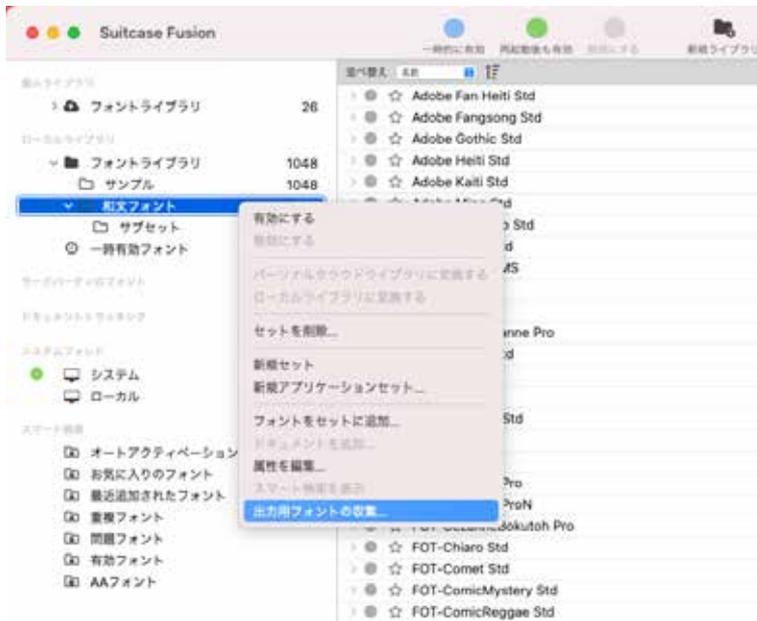


バージョン 23.0.x からは Connect Fonts です。

1. フォントのバック（セット毎にバックアップを行う）

セットを選択して右クリック>出力用フォントの収集、またはファイルメニュー>出力用フォントの収集 を行って、Suitcase Fusion からフォントを書き出します。

フォントの収集を「ライブラリ」単位で行うと「セット」によるグループ化は無視されます。グループ化を維持したい場合は「セット」単位でフォントを収集してください。

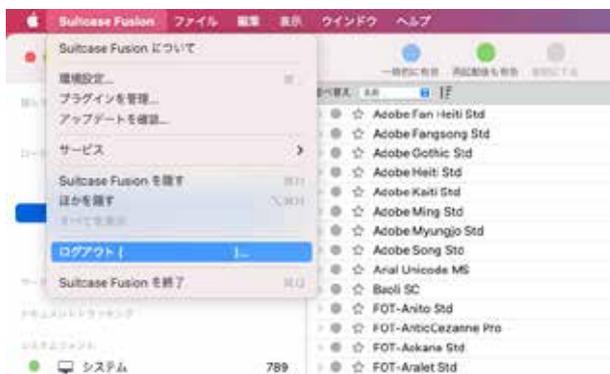


2. メーカー側で Extensis アカウントの修正作業

メーカー側での作業です。

3. 新しい Extensis アカウントでログイン

Suitcase Fusion メニュー>ログアウト からログアウトして、新しいメールアドレスで再度ログインします。



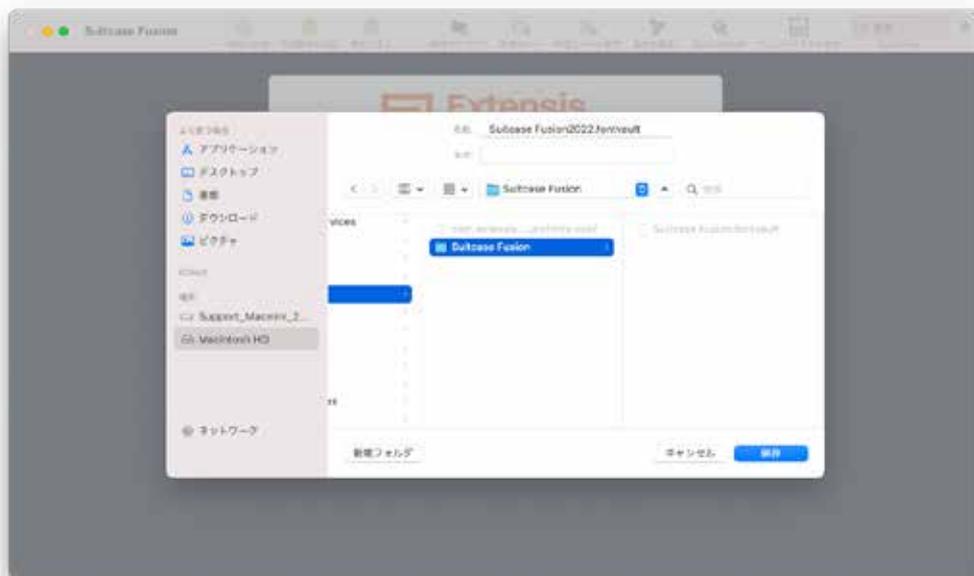
ログインが可能でライブラリ、セット、フォントが復元できている場合はそのまま利用してください。

4. 新しい Font Vault を要求された場合は、新しい Font Vault を作成し、セットとフォントを復元

新しいメールアドレスでログインした際に下図のようなメッセージが表示される場合は「新規 Vault を作成」ボタンをクリックして、新しい Font Vault を作成します。



Font Vault の保存場所の選択を求められますが、保存場所は任意です。(自分のコンピュータ内のみ)



1 で保存したバックアップを Suitcase Fusion の画面左側にあるローカルライブラリ>フォントライブラリ という文字にドラッグ&ドロップしてフォントを登録します。
フォルダごとドラッグ&ドロップすると、セットとしても登録されます。

Suitcase Fusion オンラインヘルプ：

https://www.swtoo.com/extensis/suitcase_22_help/firstlaunch/